

第17回 地域医療支援研修会 地域医療連携部からのお知らせ

医療連携室 市川 邦宏

お知らせ内容

- 病院機能評価 認定
- 災害拠点病院 指定

祝！病院機能評価認定



地域の方へ安心安全の医療を提供することを目的に公益財団法人日本医療機能評価機構による第三者評価(病院機能評価)を2022年3月16日、17日に受審し、晴れて認定されました。

(認定期間:2022年6月3日～2027年6月2日)



模擬サーベイの様子

病院機能評価とは

病院機能評価は、全国の病院を対象に、組織全体の運営管理および提供される医療について、公益財団法人日本医療機能評価機構が中立的、科学的・専門的な見地から評価を行うツールです。病院機能評価により、一定の水準を満たした病院は「認定病院」となります。認定病院は、地域に根ざし、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、日常的に努力している病院です。

愛知県の災害拠点病院に指定

当院は4月1日付で、愛知県の災害拠点病院(地域災害拠点病院)に指定されました。災害拠点病院の指定は県内36カ所目、西三河南部東医療圏では、岡崎市民病院に続き2カ所目となります。

岡崎市・幸田町を対象とする西三河南部東医療圏は、南海トラフ巨大地震において、重大な被害が予測されるものの、災害時には42万人超の人口を岡崎市民病院のみで支える体制となっており、救急医療および災害医療の充足が望まれてきました。

当院は大規模災害を想定した免震構造で、電気熱源とガス熱源をミックスしたエネルギーシステムを保有し、災害時においても3日程度、通常の6割程度の自家発電が可能です。また、隣接する駅南中央公園には、緊急輸送に対応するヘリポート兼用広場があり、防災ヘリによる緊急患者の受け入れにも対応できます。今後はDMAT指定医療機関の認定に向け、体制整備を進めます。

2022年4月1日付で愛知県災害拠点病院設置要綱第2条の規程により藤田医科大学岡崎医療センターが災害拠点病院(地域災害拠点病院)に指定されました。

当センター設立の基本方針は「24時間365日救急を全て応需する」です。2021年度の救急車応需は6,234件、応需率は97.4%でした。災害時にも地域拠点病院として十分な働きができるように体制を強化してまいります。

藤田医科大学岡崎医療センター病院長 鈴木 克侍

本日は研修会にご参加いただき誠にありがとうございました。

後日、アンケートを依頼させていただきますので、
ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

次回開催予定の第18回地域医療支援研修会について

【開催日時】 2022年9月7日（水） 20：00～21：00

【演題・演者】

「岡崎医療センターにおける糖尿病入院の実際」

内分泌・代謝・糖尿病内科 准教授 牧野 真樹